

# 一般質問

3月定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。(順不同)

## Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等(執行機関)に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。



地球温暖化に対応した学校施設整備の考え方について  
【創政会】長嶋 一樹

**Q** 21世紀の地球的規模の課題である地球温暖化に対応した空調設備の導入や照明のLED化などに取り組んでいるのか聞きたい。

**A** 【教育部長】環境に配慮した取り組みとしては、昨年度、小学校6校、中学校2校の体育館フロアの照明をLED電球に交換する工事を実施し、市内小中学校14校全ての学校の体育館でLED化が完了している。これによ



旧栗原バス停付近の土砂崩落への安全対策を  
【日本共産党】川添 康大

**Q** 安全性の観点から拡幅時にコンクリート擁壁で土留めをしたということであれば、その延長としてバス停までのコンクリート擁壁を安全対策として行うべきという考えもあるが、市の見解を聞きたい。

**A** 【土木部長】当時、コンクリート擁壁は道路の拡幅整備を行う際にのり面の保護が必要な箇所について、土地所有者とも



気象防災アドバイザーの活用で地域防災力の強化を  
【公明党】今野 康敏

**Q** 今後、地元気象台との連携強化に加え、気象防災アドバイザーの活用が地域防災力強化につながると考えるが、その見解について聞きたい。

**A** 【危機管理担当部長】気象防災アドバイザーについては、平成29年度から本格運用が始まったが、昨年末時点の登録者が87名であり、制度が浸透していないことが課題であると聞いている。

ここ数年、全国各地で自然災害が多発しており、本市も令和元年度に2つの大型台風、昨年7月の豪雨で多くの被害が発生した。



温浴施設を観光資源とした考え方について  
【創政会】埴田 巖

**Q** 今後、駅前北口地区再開発事業計画も見据えた中で、温浴施設を観光資源とした考え方について聞きたい。

**A** 【経済環境部長】大山地区での日帰り入浴につ



ポストコロナ社会を見据え公共施設縮充を  
【いせはら未来会議】橋田 夏枝

**Q** ポストコロナ社会において、新しい生活様式が定着することにより公共施設の在り方も変わると思うが、どのような課題を持つているのか、また計画との整合性をどう図っていくのか、聞きたい。

**A** 【行政経営担当部長】これまで行政は公共施設を整備し、そこで住民サービスを提供してきたが、コロナ禍による施設の利用需要の変化や行政サービスのデジタル化の

影響なども見据えつつ、住民の利便性や行政の効率性を考慮した中で、引き続き調査検討を進めていきたいと考えている。



文化財・歴史文化遺産を活かしたまちづくりについて  
【いせはら進誠会】山田 昌紀

**Q** 本市には近隣他市にない文化財および歴史文化遺産があるので、これらを活かして、どのようなまちにしていきたいと考えているのか、聞きたい。

**A** 【市長】本市には学術的において、貴重とされる有形、無形の文化財およびいにしえより連綿と受け継がれている希有な



地籍調査の今後の取組について  
【創政会】小沼 富夫

**Q** 地籍調査は、市町村が実施主体として進めなければならぬものであるが、今後の取り組みについて聞きたい。

**A** 【土木部長】国では令和2年度に国土調査法の改正を行い、現在、先行調査として行っている官民境界等先行調査を街区境界調査として位置づけたことで、より後続の一筆地調査に移行しやすい成果になるものと考え、本市では、引き続き事



がん検診受診率の向上に向けて  
【創政会】大垣 真一

**Q** 本市のがん検診受診率が低い状況で、どうやって受診率を向上させていくのか聞きたい。

**A** 【健康づくり担当部長】令和3年度、民間企業3社と健康づくりに係る包括連携に関する協定を締結した。このうち生命保険会社が2社あり、4年度からは市内全域において、がん検診受診に関するチラシの配布などを行うこととなっている。さらに、この2社により、がん検診などの健康

【その他の質問】  
◎市民に優しい行政窓口の実現に向けて

